

平成 20 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 東邦アセチレン株式会社
代表者名 取締役社長 櫻井 琢平
(コード番号 4093 東証第 2 部)
問合せ先 経営管理部長 久米 忠
(TEL . 03 - 5687 - 5201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 3 月 28 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 . 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 連結 (単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	39,000	1,200	1,300	380
今回修正予想 (B)	39,903	1,262	1,448	504
増減額 (B - A)	903	62	148	124
増減率 (%)	2.3	5.2	11.4	32.6
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	38,469	1,460	1,590	563

(2) 個別 (単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	24,500	380	450	100
今回修正予想 (B)	25,112	433	482	135
増減額 (B - A)	612	53	32	35
増減率 (%)	2.5	13.9	7.1	35.0
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	23,383	530	659	205

2 . 修正理由

売上高は、一般高圧ガスが概ね順調に推移し、液化石油ガスは輸入 L P G 価格が高騰したものの、販売価格の是正により、連結・個別とも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

営業利益および経常利益は、素材原料の国際的な市況高騰による仕入価格の上昇や、それに伴う物流費および電力コストの負担増がありましたものの、上昇分の販売価格への転嫁が進み、連結・個別とも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

当期純利益は、経常利益の増加に加え関係会社清算損の見積費用の減少等により、連結・個別とも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

以 上